



みなみっこ広場 各学年の発表



上野南小学校では、生活科や総合的な学習の時間などを中心に、様々な出会いや体験を通して、自分自身も周りの人も大切な存在であることを学んでいます。

11月14日のみなみっこ広場では、各学年が学んだこと、考えてきたことを発表し、それらの発表から「自分やまわりの人を大切にしていくこと」「互いの違いを認め合い、つながっていくこと」「おかしいことに気づき、みんなで解決していくこと」の大切さを確認し合いました。

お忙しい中、たくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。大きな拍手をもらった子どもたちは、とても誇らしげな表情を浮かべていました。



【1年 ぽかぽかいっぱい見つけ隊！

～かぞくのしごと探検～

1年生は、「仕事探検」をして、家族が自分たちのことを思いながら家の仕事をしていることを知り、お家の人への感謝の気持ちをメッセージと歌で伝えました。

【2年 大きくなったわたし】

2年生は、お家の方から話を聞いたりラブレターをもらったりしながら自分の成長を振り返り、自分が大切にされてきたこと、かけがえのない存在であること、そして自分と同じように友だちもかけがえのない存在であることに気づきました。



【3年 話を聞き合えば】

3年生は、下郡市民館の飯代さんから聞きした「相手の話をしっかり聞くことは、相手を大切にする事」の大事さを、劇や詩の群読を通して伝えました。3年生だけでなく全校で大切にしたいことを伝えていきました。



【4年 いろんな人と 深くつながるために】

4年生は、善田さん・山口さんから教えていた
だいた手話と、人とつながることの大切さについ
て伝えました。手話は、手や指、表情などを使



って豊かに表現する目に見える言葉で
す。4年生は、手話や言葉が人とつなが
るための大切な物であることを、表情
豊かな手話による歌「世界に一つだけの
花」で伝えていきました。

【5年 だれもが安心して過ごせるために】

5年生は、「カフェこうちゃん」での出来事をふりかえり、自分も周りの人も安心して
過ごすために、ピクトグラムを考案したり「やさしい日本語」を使うことの意義を伝えたり
しました。「『知らないから怖い』ではなく、『知らないなら、知ろうとする』『知らない
ことを楽しむ、違いがあるから面白い』という言葉が会場に響き渡っていました。



【6年 差別をなくすために】

6年生は、全校のみんなを楽しませようと動物に扮し、差別のおかしさや、差別やいじめ
めをなくす側になる人を増やすことの大切さを伝えました。最後には、一人一人が、友だ
ちのことではなく自分自身を振り返り、それぞれの思いを行動で示すために、自分が踏み
出す一歩について伝えていきました。

